

南会津地域の復興の現状について

○復興に向けた主な課題

1 風評被害対策

- 地域の基幹産業である観光・農業に大きな影響を及ぼした原子力発電所事故による風評被害は、首都圏等での観光物産展開催や農産物の安全性PRなどを通じて改善してきているが、その完全な払拭に向けては引き続き取組を継続していく必要がある。

2 豪雨災害復旧

- 多数の工事発注により地元業者の技術者不足などから入札不調案件が発生しており、道路、鉄道、河川、農地などの被害からの早期復旧に向けた着実な工事発注に引き続き努めていく必要がある。

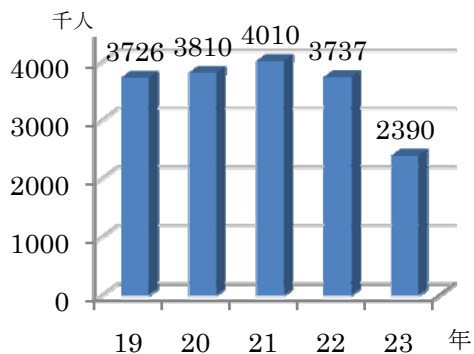
3 産業振興

- 地域経済の活性化に向けて、製造業等立地企業の振興と新たな雇用の場の確保が求められている。

4 再生可能エネルギー導入の促進

- 豊富な水・森林資源を生かした再生可能エネルギーの導入促進を図る必要がある。

南会津管内の観光客入込数（平成19年～23年）



(これまで)

○課題解決に向けた取組の方向

○地域の取組の方向

1 風評被害対策

- 農林産物や地域の安全性に関する正確な情報発信を継続的に実施する。
- 新たな観光資源を創出するとともに観光客受入態勢の整備を進める。

2 豪雨災害復旧

- 平成25年度末までの完成を目指した河川、農地等の災害復旧工事を進める。
- JR只見線の只見駅～会津川口駅間の早期復旧に取り組む。

3 産業振興

- 産業人材の育成や新たな取引関係の構築、技術高度化を図る。
- 地域特性を生かした産業の集積を進める。

4 再生可能エネルギー導入の促進

- 適地における事業化に向けた各種調査や関係機関との調整を図る。
- 森林整備を促進するため、木質バイオマスの利活用を図る。



前沢曲家集落（南会津町）

(今後)

○復興に向けた主な取組

1 風評被害対策の取組

(1) 観光振興に向けた取組

- 首都圏等での観光物産展の開催
- HP「おいでよ!南会津」による観光特産品情報の発信
- 旅行会社対象の商談会の開催とツアー造成働きかけ
- 観光庁「観光地域づくりプラットフォーム支援事業」を活用した観光客受入環境整備

(2) 物産振興に向けた取組

- 大手企業等への南会津産品のカタログ販売の実施
- 復興支援・住宅エコポイントの活用
- 管内農産物等のモニタリング結果のホームページ掲載や直売所等への情報提供
- 首都圏等での管内農産物等の安全性キャンペーン



まるごと南会津観光PRフェア
(東京都内 上野恩賜公園)

2 豪雨災害復旧の取組

- 災害復旧工事発注率(H24年11月末、箇所ベース) 農林81%、土木90%
- 年度別事業費推移(単位:百万円)

年度	農林事務所	建設事務所
平成22年度	1,749	5,662
平成23年度	2,504	13,577
平成24年度	1,819	7,986



施工前

只見町寄岩橋付近

施工後

只見川

只見川

3 産業振興

- ものづくり企業の企業間連携や情報発信等への支援
- ふくしま産業復興企業立地補助金による工場の新増設促進

4 再生可能エネルギー導入促進の取組

(1) 小水力発電の事業化に向けた取組

- 勉強会及び先進地視察の実施
- 事業化に向けた適地調査の実施

	下郷町	只見町	檜枝岐村	南会津町
調査箇所数	7	2	2	4(※)

※南会津町では発電事業者が町と事業化に向けた支援協定を締結し、今年度、事業者による本格的な現地調査を実施予定



小水力発電適地調査(南会津町)

(2) 木質バイオマスの利活用促進に向けた取組

- 先進地調査の実施
- 企業、森林関係者、民間団体、自治体が連携した推進(南会津地方木質バイオマス推進検討会議開催 第1回:11/26(月)50名参加、第2回:12/14(金)24名参加)